



# ふ・わ・あ・い



▲スコップとスノードンプで、軒下に山と  
なっていた雪を片付けています。



▲活動前に、全員で作業の内容を  
確認しています。



▲株式会社 鈴木工務店 様  
屋根に1mを超える積雪がありました。



▲家まで続く道が雪によって埋もれた  
ため、出入り口の幅を広げています。

除雪ボランティアありがとうございます

二月十四日(土)、高齢者世帯など五件に県立荒砥高等学校の生徒三十一名と役員職員二十六名、十七日(火)に株式会社鈴木工務店の社員六名が高齢者世帯一件の除雪ボランティアとして活動していただきました。

一月に四回の除雪ボランティア活動が行われましたが、二月に入っても蚕桑地区では一三五センチから一七〇センチと依然として、他地区とは比較にならない積雪量に地域住民のみなさんは悩まされていました。そんな時、県立荒砥高等学校の生徒さんから除雪ボランティアの申し入れがあり、たいへん喜んだところでした。

これまでの活動を振り返り、高校生を安全を考え役員職員との合同チームをつくり除雪活動をおこなうことになりました。

時折雪がちらつく中、一斉にボランティア活動が開始されました。

しかし、連日の降雪によって何層にもなった積雪や屋根からの落雪は、途中固くなった部分もあり力のいる作業となりました。

軒先の積雪を取り除いたり出入口の幅を広げたり、限られた時間の中で出来ることをみつけ、一生懸命に頑張っていたいただきました。

みなさん、お疲れ様でした。



この広報誌には、赤い羽根共同募金の配分金が使われております。

## ボランティア情報発信

すごく雪が多くて驚きました。とてもやりがいのある活動で、参加してよかったと思いました。

雪かきをしてみて、「ありがとう」と言われて、自分も地域の貢献ができたので、よかった。

感謝されて嬉しかった。

ボランティアをしっかりとできたので、よかったです。

大変でした。

家の人に「ありがとう」と言われ嬉しかった。

たのしかったです。

つかれた

## ボランティア活動を終えて、高校生からのひとこと感想！

つかれたが、やりがいがあった!! ☆

おじいちゃん、おばあちゃん役に立ててよかった。

地域に貢献することができてよかったです。

ボランティア活動は、何か特別な技術や資格がないとできない活動ではありません。あなたがもっている「社会のために何かしたい」「自分のもっている時間や力を誰かの役に立ちたい」といった“ちょっとした気持ち”があれば、どなたでも活動ができます。ボランティアセンターでは、あなたの「ちょっとボランティア」をお手伝いいたします。いつでもご相談してください！お待ちしております。

### 平成二十六年年度ボランティアセンター支援事業 『第二回地域と防災の講演会』



平成二十七年一月二十八日(水)、健康福祉センターにおいて町の後援を受け、ボランティアセンター支援事業で地域と防災の講演会を開催いたしました。人命にかかわる被害はありませんでしたが、二年にわたり豪雨災害に見舞われ、中小河川の氾濫による土石流、道路の浸食、床上浸水、土砂崩れによる家屋などの倒壊など、タイミングによっては大惨事に見舞われかねない被害状況が続いています。全国的にも豪雨、地震、火山の噴火と自然災害が発生し、こうした状況の中で特に頼りになるのが「地域の防災力」です。

このたび山形県危機管理アドバイザーである齋藤昭氏をお迎えして、地域の防災力を高めるために地域で取り組むことについて、お話を聞きすることができました。

地球温暖化に伴う異常気象によって、一時間雨量や二十四時間雨量が観測史上第一位を記録するような短時間大雨が観測されており、注意報や警報の発表回数が平成二十二年より増加し続けているとのことでした。

いつ起こるか予測できない災害に備えておくことはなかなか難しいことですが、講演の中でご紹介いただいた、地域単位で取り組むことが出来る自主的な防災活動のポイントをご紹介します。

○警報装置などの普及啓発、○バケツリレーなどの消火訓練、○初動での安否確認、○緊急時に支援を必要とする方の避難誘導、○道具を使用した被災者の救出・救護、○応急手当訓練、○炊出し訓練などです。

昔から「備えあれば憂いなし」ということわざがあります。改めて、地域での自主的な防災活動について、一人ひとりが考えていくときではないでしょうか。

## あたたかい ご寄付ありがとうございます。

### ひな人形をいただきました

地域のサロンやデイサービスのボランティアとしてご活躍の大滝いせ様から、老人福祉センターで行われている八乙女げんき塾(※)に三段五人飾りのご寄付をいただきました。さっそく、玄関に飾り利用者のみなさんと集合写真を撮らせていただきました。

(説明※)

八乙女げんき塾は、介護保険を受けていない自立の方で介護予防が必要な方を対象としたデイサービスです。



### お手玉をいただきました

2月24日(火)、さくらの保育園において十王老人クラブ女性会員5名による『昔あそび』の伝承活動が行われました。準備した120個のお手玉を使い、園児たちと童謡に合わせてお手玉をリズムよく回したり、時には高くあげたりしながら遊びました。子どもたちは何日も前から楽しみに待っていて、「東京タワーできたよ」といって子どもたちでできるあやとりを見せていました。

子どもたちは世代を超えた共通の遊びを楽しみ、高齢者のみなさんは童心にかえるようなひと時を過ごしました。



## 古切手のご協力感謝申し上げます

(H27.2.6 ~ H27.3.15までの分)

芳賀 ゆき 様 今野 トシ子 様 新野 義弘 様 丸ト建設株式会社 様 有限会社やまり菓子舗 様  
 白光園指定居宅介護支援事業所 様 常安寺 様 西塚管工事店(株) 様 白鷹町役場 健康福祉課 様  
 匿名1名

### 古切手の種類と切り方

- どんな切手でもOK! (日本・外国・記念切手) ●古切手のまわり1cmを残しハサミをいれます。
- 社会福祉協議会にお届けください。(白鷹町健康福祉センター内)

## ボランティアに関わる保険の紹介

- ①ボランティア活動保険  
特 徴:ボランティアの活動のための往復途上の事故を補償
- ②ボランティア行事用保険  
特 徴:参加者のケガや主催者側の損害賠償責任を補償  
補償期間:1日
- ③ふれあいサロン傷害補償  
特 徴:サロン活動において、自宅から活動場所までの往復途上の補償、弁当が配布され  
食中毒で通院、外出中の事故の補償(例 お花見)

※ボランティア保険は、他人や社会に貢献する無償の活動であることが対象となります。

加入手続きは随時行われています。

但し、補償期間はいずれの通りです。 平成27年4月1日午前0時から  
 平成28年3月31日午後12時まで

※個人、グループ等がボランティア活動中におこる様々な事故へのケガや賠償責任を保障します。

掛金等の詳細については社会福祉協議会事務局にお問合せください。☎86-0150金田

町社会福祉協議会は、町民みな様からいただいた会費の一部を、各中学校と高等学校のボランティア活動に助成しています。子ども達がこの活動を通じて社会福祉についての理解と関心を深め、社会参加を促すための実践事業です。このたびは、西中学校と東中学校の活動をご報告します。

## 中学・高校生ボランティア 活動事業報告

白鷹町立西中学校 ボランティア委員会

- 今年度、西中学校は閉校年度を迎え、最後の西中生として自分から積極的に地域のボランティア活動に参加したり、校内の募金や回収活動に協力したりする姿が多数見られました。また地域の方々のご協力もあり、例年よりも多くのアルミ缶・ペットボトルキャップを回収することができました。また、校区内外の施設や事業所が開催する行事にも、多数の生徒が参加しました。西中としての最後の活動は以下の通りです。
- 全校ボランティアとその発表会
    - 一年 鮎貝小学校・蚕桑小学校
    - 二年 鮎貝公民館・鮎貝駅  
蚕桑公民館・蚕桑駅  
スポーツ公園・  
ハーモニープラザ
    - 三年 白光園・陽光学園  
はつぴーデイサービス
  - 陽光学園へのボランティア  
運動会 5名参加
  - 地域行事へのボランティア
    - ・夏祭り 11名参加
    - ・陽光まつり 12名参加
    - ・雪まつり 12名参加
  - アルミ缶回収
    - ・陽光学園へ車いす贈呈
    - ・震災への義援金
  - ペットボトルキャップ回収
    - ・約50人分のポリオワクチン
    - ・書き損じハガキ回収  
約190枚贈呈

▼陽光学園へ車いす贈呈



▼全校ボランティア



▲ペットボトルキャップ分別作業



▲陽光学園雪まつりボランティア

### 全校ボランティアの感想

(母校訪問)

私は母校でトイレ掃除をしました。最初は少し嫌だなど思っただけど、隅々まできれいにすることができました。「細かいところまでありがとう」など声をかけてもらって、始める前と違い温かい気持ちになりました。6年間お世話になった恩は返しきれないけど、感謝の気持ちを込めて掃除することができました。

# 中学・高校生ボランティア 活動事業報告

白鷹町立東中学校生徒会

## プルタブ・アルミ缶回収活動

地域の方々のご協力を得ながら、全校生で学区内の全戸を訪問し、プルタブ・アルミ缶回収活動を行っています。この活動は平成八年度から継続してきた活動で、東中学校生徒会の伝統的なボランティア活動の中核ともいえるものになりました。回収したプルタブ・アルミ缶をもとにして車椅子を購入し、地域の介護施設等に寄贈しています。

## 〈日常生活〉

生徒一人一人が家庭から持ちよったアルミ缶を集めています。

## 〈全校回収活動〉

夏休み中の半日を利用して地域の家庭を生徒が訪問し、回収しています。回収量は年々増加し、平成二十五年度は約二トン、平成二十六年度は約二・五トンを回収しました。



## 〈車椅子贈呈式〉

毎年三月に車椅子贈呈式を行い、町内の介護施設等に車椅子を寄贈してきました。



東中生が回収したアルミ缶だけでなく、荒砥小

児童会や白鷹町出身で東京都にお住まいの方から送っていただいたプルタブも加えて、たくさんの方の車椅子を寄贈することができました。

昨年度までの計三十二台に加え、平成二十六年度は六台の車椅子を贈らせていただきました。

## 〈アルミ缶回収優秀校感謝状を受賞〉

東中学校が平成八年度から取り組んできたプルタブ・アルミ缶回収活動が、平成二十五年年度に全国アルミ缶リサイクル協会から認められ、優秀校として表彰されました。

全国の中学校で十七校が受賞しましたが、その中でも東中学校の最近二年間の総回収量や一人当たりの回収量はトップクラスであったと高い評価をいただきました。



## ペットボトルキャップ回収で

世界に貢献



ペットボトルキャップをワクチンにかえて、世界の子どもたちの命を救おうという願いを込めて、西中と荒砥高校とともに活動をすすめてきました。

山形銀行荒砥支店さんにご協力をいただきながら、世界に目を向けたボランティア活動を継続して行っています。

## 地域の方々とのふれあい

鮎まつりや若鮎マラソン、介護施設の夏祭りなど、町内の様々なボランティア活動に参加させていただき、地域の方々との交流を深めています。

今年度は、東中一年生九十二名が介護施設を訪問し、利用者のみなさんに合唱を披露しました。



中学生の歌声を聞いた利用者みなさんの笑顔がとても印象的で、子どもたちも晴れやかな気持ちになりました。

## 介護職員初任者研修開講

介護職員として働くために、必要な知識と技術を修得します。  
 荒砥高校の魅力づくりの一環として、高校生も一緒に受講します。

- ▼期 間 平成27年5月1日(金)～11月2日(月)
- ▼受講定員 一般5名程度(白鷹町在住の方)
- ▼受講料 20,000円(テキスト代別6,069円)
- ▼会 場 白鷹町健康福祉センター(主会場)
- ▼申込方法 事務局備え付けの申込用紙に必要事項を記入ください。受講料を添えて提出してください。
- ▼申込期間 3月23日(月)～3月31日(火)まで  
 その他詳細については、事務局にお尋ね下さい。



▲H26.8月 快適な居住環境整備と移動に関連したからだのしくみなどについて、講義を受けています。

■問い合わせ/申し込み：白鷹町社会福祉協議会(事務局：小出☎86-0150)

## 平成27年度老人クラブ連合会会員研修旅行

老人クラブ会員とバス旅行にしてみましたか？

行 先：おけさの島～トキの島：佐渡ヶ島周遊の旅(新潟県)

旅行期日：6月3日(水)～5日(金) 旅行代金：49,800円

募集人員：20名 ※募集人員を超えた場合は、キャンセル待ちとなります

対象者：白鷹町在住の65歳以上の方(老人クラブの会員でなくてもかまいません)

申込締切日：4月30日(木)まで

申し込み先：老人クラブ連合会事務局(社会福祉協議会内)

行程表：

6/3 (水)	白鷹町====小国====荒川船内IC====(日本海東北道)====新潟亀田IC====新潟港【昼食】 7:45 10:20 10:55 11:15～12:00 (12:35発)～～「佐渡汽船(フェリー)」～～(14:55着)佐渡・両津港====大佐渡スカイライン==== 15:05 ====佐渡金山====相川【泊】◆ホテル大佐渡 16:15～17:00 17:15頃
6/4 (木)	ホテル====尖閣湾・揚島遊園====佐渡奉行所====七浦海岸・めおと岩====小木【昼食】 8:15 8:30～9:15 9:30～10:15 10:30～10:50 11:50～13:10 名物の「たらい船」をお楽しみ下さい。(料金別途)====尾畑酒造【見学】====真野御陵==== 13:40～14:15 14:25～14:50 トキの森公園====無名呉焼き【見学】====両津秋津温泉【泊】◆両津やまきホテル 15:20～16:00 16:15～16:45 17:00頃
6/5 (金)	ホテル====両津港(9:15発)～～「佐渡汽船(フェリー)」～～(11:45着)新潟港====(北陸道) 8:20 8:30 11:55 さかなのアメ横・寺泊【昼食・買物】====新潟：せんべい王国【見学・買物】====聖籠新発田IC==== 13:10～14:20 15:30～16:20 16:35 (日本海東北道)====荒川船内IC====小国====白鷹町 16:55 19:00頃

★備考 ◎食事は、初日の昼食から3日目の昼食まで(7食)準備いたします。

◎取消料

◎『集合場所・時間：残金の納入』につきましては、4月下旬頃ご案内いたします。

20日～8日前	7日～2日前	前日	当日
代金の20%	代金の30%	代金の40%	代金の50%

旅行説明会：5月1日(金)午後1時30分から 白鷹町健康福祉センター

企画主催：白鷹町老人クラブ連合会 86-0150

企画実施：(株)仙台トラベル 022-374-7431(代)